



日本を世界一豊かに。  
その未来へ心を尽くす一期一会の「いちご」

平成29年10月27日

各位

不動産投資信託証券発行者名  
東京都千代田区内幸町一丁目1番1号  
**いちごオフィスリート投資法人**  
代表者名 執行役員 高塚 義弘  
(コード番号 8975) [www.ichigo-office.co.jp](http://www.ichigo-office.co.jp)  
資産運用会社名  
**いちご投資顧問株式会社**  
代表者名 代表執行役社長 織井 渉  
問合せ先 執行役管理本部長 田實 裕人  
(電話番号 03-3502-4891)

## 既存借入金の一部期限前返済のお知らせ

いちごオフィスリート投資法人(以下、「本投資法人」という。)は、2017年9月15日付発表の「投資法人債発行のお知らせ」により得られる資金の一部による、既存借入金の一部期限前返済(319百万円)(以下、「本返済」という。)を本日付で決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 本返済の理由

本返済は期間10年の投資法人債による調達資金を原資としており、本返済により調達資金の長期化を図っています。

#### 2. 本返済の内容

##### シンジケートローン I-B

借入先	: 株式会社香川銀行
期限前返済前残高	: 1,274百万円
期限前返済額	: 319百万円
期限前返済後残高	: 955百万円
期限前返済実行日	: 2017年10月31日
借入利率	: 1か月円TIBOR+0.60%
担保	: 無担保
借入実行日	: 2015年9月30日
最終返済期日	: 2020年3月31日

なお、本返済に伴い本件借入の元本返済については、元本の一部を三か月毎に返済する方法から最終返済期日に一括で返済する方法に変更いたしました。(変更前の返済条件等の詳細については、2015年9月28日付発表の「資金の借入、金利スワップ契約締結および既存借入金の期限前返済等に関するお知らせ」をご参照ください。)

#### 3. 今後の見通し

本返済が本投資法人の2017年10月期および2018年4月期の業績予想に与える影響は軽微であり、業績予想の修正はありません。

以上

【ご参考】本返済実施後の有利子負債の状況

① 有利子負債の状況 (2017年10月31日時点)

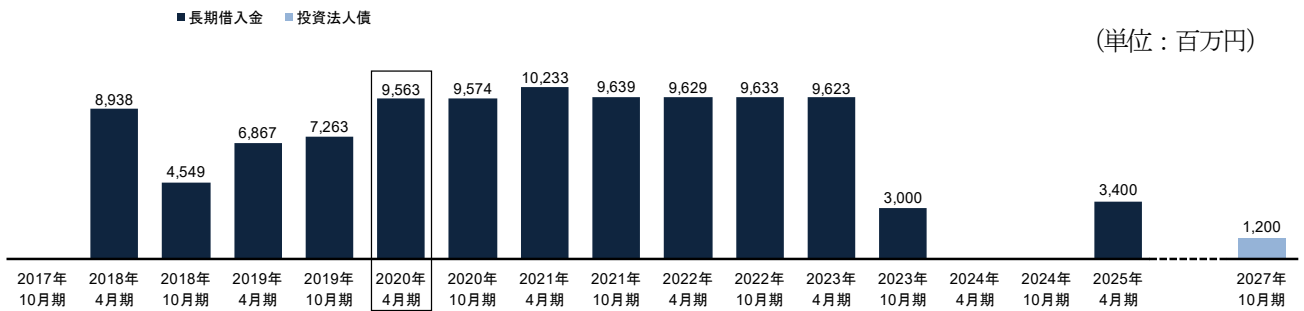
(単位：百万円)

	本返済実施前	本返済実施後	増減
短期借入金	0	0	0
1年以内返済の長期借入金	12,095	13,661	1,565
長期借入金	90,453	88,520	-1,932
<b>借入金合計</b>	<b>102,548</b>	<b>102,181</b>	<b>-367</b>
投資法人債	1,200	1,200	0
<b>借入金および投資法人債の合計</b>	<b>103,748</b>	<b>103,381</b>	<b>-367</b>
その他有利子負債	0	0	0
<b>有利子負債合計</b>	<b>103,748</b>	<b>103,381</b>	<b>-367</b>

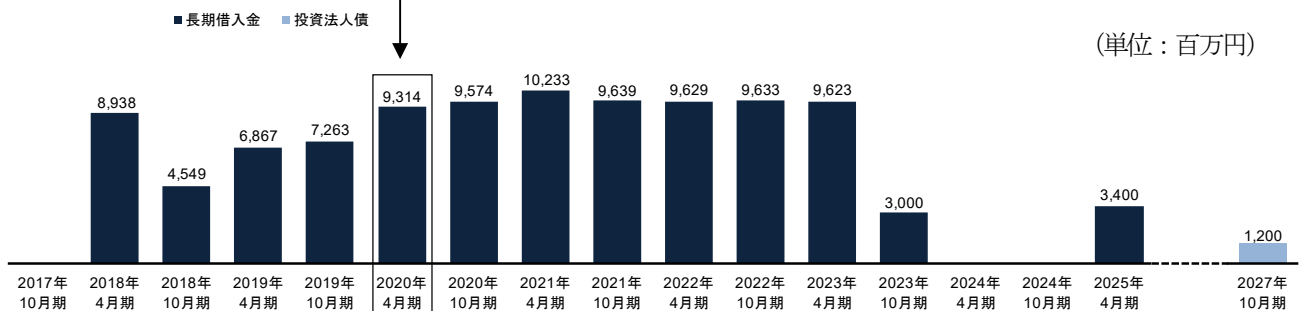
※ 有利子負債の状況における本返済実施後の金額は、本返済（319百万円）に加え2017年10月31日に予定されている一部元本期日返済（48百万円）の返済額を控除しております。

② 有利子負債返済期限の分散状況 (2017年10月31日時点)

・ 本返済前



・ 本返済後



※上図はいずれも、各借入金および投資法人債の最終返済期日時点の残高をベースに作成しています。